



◆冬の企画展「歴史を読む／時代を識る―古地図の世界―」
代を識る―古地図の世界―



日時：3月28日(月)まで、午前9時～午後4時45分／休館日：毎週月曜・第4木曜・祝日／入館料：通常料金(一般200円、高校生100円、小・中学生50円)

◆尾別宮越家のあゆみ③

静川村荘詩集第三集『隨縁集』9月条に、「屋在静川園内達磨大師安置矣」「園内於達磨堂唱和三首」とあることから、昭和4年秋に達磨堂を建立し、達磨大師像を安置したとも考えられる。また、同月末には「茶寮造築成亭元弘前有別業先考宮処今移転静川園内更加修補題云松濤亭園内依多老松也賦五絶句」とあるように、弘前の別邸にあった茶室「松濤亭」を静川園に移築した。

着々と理想郷を実現しつつあった正治であるが、この頃から足下が揺らぎ始めていた。自身は政治との距離を置いていたが、「昭和4年の政変」とも称される内潟村の政争に否応なく巻き込まれていくのである。

翌5年春、正治は病氣療養のため、イハ夫人を伴って東京の病院に入院した。内潟村役場書記小野勘六から入院先に届いた手紙には、前年就任したばかりの三上格馬村長への不満をはじめ、村政の混乱をうかがわせるような内容が認められていた。

小野は、役場の生字引として活躍する傍ら、奥田順蔵前村長のもとで歴史を学んだ郷土史家であり、『内潟村誌』編纂執筆者としても知られる。漢詩や俳句を介して正治と交流があった。

奥田は、大正2年内潟村長となり、四期16年間に在職した。その間、村有財産の統一や納税完納などに努め、模範村へと導いた。郷土史・考古学の研究者としても著名で、十三史談会・津軽考古学会結成ほか、西北五地方の歴史研究に大きな業績を残した。

宮越家との関係も良好で、大正15年安達謙蔵大臣来訪時の記念写真に収まっているほか、正

治と漢詩・俳句の交換などを行っていた。

昭和4年奥田が退任し、三上村長に就任すると、宮越家との関係が微妙なものになってくる。三上は、元々喜良市出身の教師で、大正8年薄市尋常小学校長、同15年武田尋常小学校校長となった。同校在職中に請われて内潟村長となったのであるが、政争の最中、火中の栗を拾う役割を余儀なくされた。

地元紙『西北新報』は、この間の事情について「其後を次いで後任村長の選挙会を開くこと数回、当選効力に異議を生じ取消したり取消されたり、数度の醜態を演じて現在の三上格馬氏が第七代目の村長に就任したが、依然として村政紊乱し、治績更に揚らずして政争日に日にその濃度を加へ、あたら村政をして争乱の渦中に投じている。(昭和6年10月25日)」と述べている。

その後の小野の手紙から推察する限り、村と正治の間では、納税ほかを巡って確執が深まった様子である。昭和6年正治夫妻は、手塩にかけた「詩夢庵」「静川園」ほかを後にして、東京へ転居することになる。

119 消防&救急

新型コロナウイルス感染症を踏まえた心肺蘇生法

市民生活から感染拡大を防ぐために、日常生活においては「新しい生活様式」が実践されています。救命処置においても、感染防止の観点から実施方法が変更されています。

・3つのポイント

- ①すべての心肺停止者に感染の疑いがあるものとして対応すること。
- ②成人には人工呼吸を行わずに胸骨圧迫とAEDによる電気ショックを実施すること。(胸骨圧迫をする前にハンカチやタオルなどを鼻と口にかぶせる。使用後廃棄することが望ましい。)
- ③子どもの心肺停止には講習をうけて人工呼吸の技術を身につけていて、人工呼吸を行う意思がある場合は実施すること。



ご協力ありがとうございます

消防署では、消火栓や防火水槽の除雪を行っています。降雪量が多いと除雪しきれない時があります。その際、地域の皆様の自主的な除雪の陰で大変助かっています。ご協力ありがとうございます。



住宅用火災警報器設置率100%の町「なごまり」を目指して

住宅火災による死傷者が全国で多発している状況です。死傷者のうち6割が「逃げ遅れ」によるもので、特に就寝時に多く発生しています。それを防ぐために住宅用火災警報器の設置が義務化されています。義務化から10年以上経ちましたが、中泊町の設置率は低い状況です。住宅火災による逃げ遅れをなくすため住宅用火災警報器を設置し、ご家族で避難方法について話し合ってみましょう。



むし歯のない子の紹介

3歳児健診にて

(1月7日実施)

- ①日頃むし歯をつくらないよう気を付けていることは？
- ②わが子の自慢できることは？



かのあ
大川叶愛ちゃん
(派立上)

- ①仕上げみがきをしています
- ②笑顔がかわいいです



かなと
肥後奏和ちゃん
(五林)

- ①仕上げみがきの時「大きなあーんとかっこのいー」でみがいています ②すすすけ、おもしろくて、かわいいところ



かなた
山谷叶ちゃん
(薄市上)

- ①仕上げみがきを毎日している
- ②笑顔がすてき。元気いっぱい



つむぎ
葛西紬ちゃん
(薄市上)

- ①仕上げみがきをしっかりとやっています
- ②かわいい笑顔



かなな
和久菜奈ちゃん
(薄市下)

- ①仕上げみがき
- ②歌が上手なところ



ひろや
磯野海弥ちゃん
(新町2)

- ①毎日の仕上げみがきとフッ素ブレイ ②スーパードライ元気いっぱいなところ



ともひと
山田智仁ちゃん
(下前上)

- ①毎日歯みがきをがんばっています
- ②好き嫌いなくよく食べる

※今回の健診では受診者全員が、むし歯ゼロでした！

乳幼児健診会場変更のお知らせ

乳児健診、1歳6か月児健診、2歳6か月児歯科健診、3歳児健診の会場が保健センターからパルナス2階へ変更となりました。

年度途中の変更となり、ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひします。

予防接種の受け忘れはありませんか？

予防接種は、病気ごとに接種に適した時期があります。特に、接種期間が短いもの、限定されているものは、注意が必要です。麻しん風しん第2期

・対象者：5歳以上7歳未満の者(小学校就学前の年長児) 就学すると、定期予防接種として接種することができなくなりますので、まだ受けていない方は、早めに受けましょう。

寒い時期の水分補給について

人間の体の約60%は水分です。毎日、食べ物や飲み物などから2〜2.5ℓの水分を摂取し、尿や便、汗などで同じくらいの水分を体から排出しています。これは、季節が変わってもあまり変化はありません。

献血にご協力をお願いします

血液は人工で作ることができず、長期保存もできません。病気がやがて血液製剤を必要としている方々は、善意の献血により救われています。

例年、冬期間は体調を崩す方が増えるなど、献血にご協力いただける方が減る時期でもあります。また、この冬は、新型コロナウイルス感染症拡大への懸念や、大雪の影響も重なり、例年以上に血液の確保が厳しくなることが心配されています。献血会場、献血車の中では、感染対策を行っていますので、ご理解とご協力をお願いします。

●献血実施日

2月26日(金)

(午前) 10時〜12時

(午後) 1時15分〜4時

●会場：中泊町役場 駐車場

【訂正】

広報1月号に掲載された「男性の風しん抗体検査、予防接種(無料クーポン)」について、無料クーポンの使用期限を「令和3年3月」と記載しておりましたが、正しくは「令和4年3月」です。

新型コロナウイルスにかからないために みんなで気を付けましょう

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の中車でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



NAKADOMARI PUBLIC RELATIONS FEB 2021.

角田 あい子 89 (派立中)



1月号の掲載内容に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

正 長利 高延 (五所川原市)
中井 華恵 (若宮)

誤 長利 高延 (五所川原市)
中井 華恵 (若宮)

鶴谷 絵梨 (五所川原市)

高橋 宗平 (下高根)

中野 真希子 (つがる市)

荒関 真治 (派立下)

宮本 加菜子 (宮野沢)

敦賀 大作 (五所川原市)



佐野 矢紘 (男・直樹) 田茂木

新岡 千緒 (女・真紘) 富野



(12月届出分)

戸籍の窓口

佐藤 清四郎 89 (上町)	外崎 勝利 92 (若葉町)	石川 勝昭 94 (下豊岡)	外崎 利蔵 94 (八幡)	三上 登志江 84 (二夕見)	木村 兼夫 65 (二夕見)	中村 正好 74 (深郷田上)	太田 雅之 49 (宮川)	松野 保子 98 (富野)	珍田 フミ 94 (向町下)	高松 宏 78 (田茂木)	白川 裕子 78 (富野)	高松 スジイ 91 (田茂木)	佐野 浅太郎 92 (竹田)	野上 詳子 80 (薄市上)	工藤 鐵男 71 (豊島)
----------------	----------------	----------------	---------------	-----------------	----------------	-----------------	---------------	---------------	----------------	---------------	---------------	-----------------	----------------	----------------	---------------

人のうごき

12月末現在 (前月比)

人口	10,568人 (-4)
中里地区	7,799人 / 小泊地区 2,769人
男	4,965人 (-5)
女	5,603人 (+1)
世帯数	5,076 (+9)
出生	4 / 死亡 18
転入	21 / 転出 11